

検査成績書 総合結果

発行No. DMP-100510-M01
発行年月日 2006年5月9日
ページ P1/P10
検査実施者 松下 武士

SAMPLE

▼基本情報

検査対象機器		検査情報	
機器名称	三次元座標測定機	検査年月日	2006/5/9
メーカー名	株式会社ミットヨ	検査時温度	19 ~ 29
機種&型式	Crysta-ApeX 9106	温度補正関連	
SER.	SQ158-644	→ 手動温度補正	実施
温度補正機能	無	基準器CTE	0.05
スケールCTE	8.3		

▼プロベック誤差検査

使用プローブ		使用基準器	
システム	PH10QM	基準器名称	Dimension Master
プローブ	TP2	メーカー名	エイキット・トレサ
製造No	JK5533	機種名	DMP8010
スタイラス	φ4-20 (TRESA持込品)	型式-SER.	DMP800-#001
		ボール番号	No. 0球

検査項目	許容値	測定値	判定	ページ
TP2 JK5533 プロベック誤差	1.9 メーカー参考値	0.75	合格	P2

▼指示誤差検査

使用プローブ		使用基準器	
システム	PH10QM	基準器名称	Dimension Master
プローブ	TP200 (TRESA持込品)	メーカー名	エイキット・トレサ
製造No	JK1021	機種名	DMP8010
スタイラス	φ4-20 (TRESA持込品)	基準器S 型式-SER.	DMP800-#001
		基準器L 型式-SER.	DMP1000-#001

検査項目	許容値	測定値	判定	ページ
方向V1-1 (X手前)の指示誤差		別紙参照	合格	P3
方向V1-2 (X奥)の指示誤差		別紙参照	合格	P4
方向V2-2 (Y右)の指示誤差		別紙参照	合格	P5
方向V2-2 (Y左)の指示誤差		別紙参照	合格	P6
方向V3 (Z中央)の指示誤差	1.9 + 3 L / 1000	別紙参照	合格	P7
方向V4 (空間)の指示誤差	メーカー指定値	別紙参照	合格	P8
方向V5 (空間)の指示誤差		別紙参照	合格	P9
方向V6 (空間)の指示誤差		別紙参照	不合格	P10
方向V7 (空間)の指示誤差		別紙参照	不合格	P11

【注記】

- 1: プロベック誤差検査はJIS B 7440-2 に準じた規格によって実施されています。
- 2: 指示誤差検査はJIS B 7440-2 を参考としたTRESA社検査規格によって実施されています。
- 3: 各許容値は成績書に記されたプローブを使用した場合にのみに保証されます。

